埼玉県立妻沼高等学校　育成方針

埼玉県立妻沼高等学校

母校を誇れる生徒を育てる学校

【カルティベートタイム】
「基礎・基本」を身につけ、つまずきを解消する授業
【少人数学級編制】
３クラスを４クラス展開（全学年）
【習熟度別少人数授業】
１年生の英語と数学
【資格取得でステップアップ】
漢字検定、英語検定、ビジネス文書実務検定、情報処理検定等
【県教育委員会指定】
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、就職支援アドバイザー、日本語支援員（２名）

チーム妻沼で、
生徒の成長を全力で
サポートします。

「ベートン」と「カルティ」

１年

●毎日１限に行われるカルティベートタイムで、つまずきの解消と基礎学力の向上に取り組みます。
●卒業後の進路を見据えて、社会人として必要な社会性や勤労観を身につけます。

２年

●「わかる授業」で、大学進学を希望している生徒若しくは、より深く学ぶ意欲がある生徒の学力を更に伸ばします。
●生徒会、部活動、文化祭等の学校行事の中心として、団結力・自主性を育成します。

３年

●希望者全員の内定を目指して、就職支援（教員、ハローワーク等による面接指導等）の充実に努めます。
●漢字検定、英語検定等の資格取得、補習体制の充実を図り、大学、短大進学希望者の進路実現に努めます。

地域との連携

◆地域の小学校との交流
◆旧妻沼町文化祭等への参加

3年後の目標

◆生徒一人一人に確かな学力を定着させます。
◆進路決定率を向上させます。
◆母校を誇れる生徒を育てます。

学校行事

★体育祭（１０月頃）でクラスの団結力を高めます。
★文化祭（轍祭）は、毎年１０月に実施します。
★２年生が参加する修学旅行を実施します。
★パークレースを１１月頃に実施します。

部活動

★運動部５部、文化部８部の部が元気に活動しています。
★努力、友情、希望…部活動から得るものはたくさんあります。